

HUMAN RIGHTS

相手を理解し、支え合い、助け合う —障害者の視線でコミュニケーションを—

株式会社 かねでん エルハート

●障害者雇用の状況

現在の従業員総数126人のうち81人が障害のある人です。1995年の開業時28人だった障害のある人は、現在81人になりました。視覚障害者7人、聴覚障害者4人、肢体不自由者21人、内部障害者1人、知的障害者48人です。

●業務内容

障害のある従業員の能力・技術を活かせる仕事を探してきた結果、主に次の業務を行っています。デザイン、印刷・製本、花き栽培・花壇保守、ノベルティ商品の包装、郵便物・文書の仕分・集配、マッサージなどです。

●コミュニケーションの工夫

雇用状況を見ていただいてもわかりますように、当社はいろいろな障害のある人が同じ職場と一緒に働いているため、情報伝達・コミュニケーション方法の工夫をしています。そのいくつかを紹介します。

まず、聴覚障害者については、毎朝始業時の5分間を従業員全員が、各クラス(手話のレベル毎)に分かれ、手話の実践を行っています。また、もっと聴覚障害者とコミュニケーションを図りたいと思う希望者は、毎週水曜日の18時から手話教室に出席し、レベルアップをめざしています。いずれも聴覚障害者が講師を務めてくれています。

また、聴覚障害者が在籍する所属においては、各所属の朝礼・終礼時は手話によるミーティングを行ったりしています。

手話のレベルが上がっていくと意欲も増すのか、社外の手話検定試験を受験し合格する従業員もおり、聴覚障害者とのコミュニケーションもスムーズに図れるようになってきたと思います。

次に視覚障害者については、常に会社からの情報を周知徹底できるように、点字パソコンを使って視覚障害者へ配信しています。

また、社内の誰でもパソコンから自由に書き込みができ、全員がのぞける「社内掲示板」を設置して



いるほか、メールの送受信についても、音声変換のパソコンにより情報を知ることができるようにしています。

最後に知的障害者については、日頃から会社の勤務状況・体調・気になること等を家族と連携をとるため、「連絡帳」でやりとりを行なっています。その話題の中から知的障害者とのコミュニケーションを深めるようにしています。

いろいろな障害のある人たちが集まり、相手を理解し、自分ができることは補い、時にはスタッフもサポートすることによって、仕事はもちろん遊びの場においても支え合い、助け合い、生き生きとした社会生活を楽しんでいます。



ネースコールを備えた事務室